

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.



# 函館北ロータリークラブ会報

2002～03年度  
国際ロータリー・テーマ



慈愛の種を播きましょう



2002～03年度  
国際ロータリー会長  
ピチヤイ・ラワクル

小笠原 孝 会長テーマ 『仲間を増やしロータリーを広めよう』



4月2日卓話 亀井 敏清 2510地区情報委員長

## 《第1914回例会》 第37号 4月9日(水)

本日のプログラム

「和歌山城南R.C. 15周年記念式典に出席して」

救下 義晴 友好クラブ委員長

★会長 小笠原 孝 ★幹事 増田定雄

例会場：函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151  
例会日：毎週水曜日 12:30～13:30 事務局：函館市大手町5-10 ニチロビル4F TEL23-3870

の何をする団体かといえば、それはロータリーの綱領に示されています。いま一度ロータリーの綱領に目を通しただきたいと思えます。この綱領①知り合いを広める、②職業の道徳、③個人も職業総ての生活に奉仕、④世界的親交に於いても、永い歴史の中で12回も書き換えられております。しかし、不易流行とでもいいましょうか、根本思想はまったく変わっておりません。昨今、ロータリーの世界で大きな変化をもたらしております。それは、則定という種(たが)がゆるゆるになったことです。種(たが)の種を引き合いに出しましたが、これを種(たが)かゆるといってもいいでしょう。ロータリーに種(たが)が存在せずなくなったとしたら、ロータリー個人々に種(たが)に対する自覚がなくなってしまう、稀薄になってしまうたら、ロータリーはロータリーでなくなってしまう。単なる仲良しクラブであればまだいいのですが、仲良しクラブ程危険な集りはないこと(起るの)が仲良し同志が複数できます。これが団体の分裂のはじまりです。そこを共通の規定をもって分裂を回避しているのです。反面、クラブで種(たが)幅をきかせたり、規定のためにクラブ運営を絞めつけたり、種(たが)のためにロータリーがあるような事態になってもロータリーはロータリーでなくなってしまう。ロータリーにとって、又クラブ運営にとって“心の故するところに従って種(たが)を播かない”この境地を会得すれば素晴らしいロータリークラブとなるでしょう。

(会報担当者：藤野 明信 委員)

### ◎ 3月19日出席報告

会 員	47名	出席率対象会員	45名
		出席規定免除会員	2名
当 日 出 席	27名	出席率規定免除会員	1名
他 ク ラ ブ 出 席	8名	当 日 欠 席	18名
出 席 率		出 席 合 計	35名
			77.78%


・テレビオンサービス(例会移動案内)電話26-3170番

次回・4月16日  
プログラム


「道南の野鳥」

日本野鳥の会 常務理事 林 吉彦 氏

◎新入会員紹介

 青山 栄一 Eichi Aoyama S. 26. 1. 21	呉服販売 '03. 4 親睦活動委員	南クライムKT 代表取締役 041-0824 西枯槲町589-45 T. 49-3513 F. 49-3515 041-0806 美原2-33-5 T. 46-5063
	結婚記念日 4月26日 趣味 スポーツ鑑賞	

推薦者 北村 祐治 会員  
 ご家族 益 吾長男  
 横 亮次男  
 陽

 崎野 浩志 Hiroshi Sakino S. 47. 9. 23	保険代理業 '03. 4 親睦活動委員	南サキノ保険代理店 営業部長 049-0111 上磯町七重浜4-1-22 T. 49-3090 040-0083 八幡町6-12-105 T. 62-6010
	結婚記念日 9月9日 趣味 スポーツ	

推薦者 森 秀樹 会員  
 ご家族 弘 子夫人